



「超我の奉仕」

2005-2006 年度国際ローターのテーマ

RI 会長 カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

第2640 地区ガバナー 平尾寧章



# 海南東ロータリークラブ

## ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

### 第1445回例会 18年5月28日(日)

紀美野町・ふれあい公園「家族会」 9:30～

1. 開会点鐘 会長 塩崎博司
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. お客様紹介 米山奨学生 王 慧芝様  
〃 お友達  
会員ご家族

4. 出席報告  
会員総数 74名 出席者数 74名 出席免除会員 2名  
出席率 100% 前回修正出席率 100%

5. 会長スピーチ 会長 塩崎博司



みなさん、おはようございます。今朝、起きましたら、雨が降っておりまして、どうなることやらと心配していましたが、段々と天候もよくなり、こうして、素晴らしい天気にも恵まれました。我が海南東ロータリークラブのしめくくりの行事として実施できま

すこと、今までの活動の成果として、本日の好天を迎えることになったと思います。こうして、大勢のご家族の皆様もご参加いただきまして、誠に有り難うございます。

ロータリークラブの手続き要覧には「全てのロータリークラブとロータリアンは、諸活動を計画する際、ロータリークラブの会員の配偶者と家族のことを考慮に入れなければならない。これらの配偶者と家族はロータリークラブ在籍に伴う、楽しい親睦と奉仕目標に寄与すると書かれています。このロータリークラブの親族は我々の奉仕活動や諸活動の縁の下の力持ちとして推進していただけることと確信しております。

今日、一日、このきれいな空気と緑のさわやかな景色の中でお互いの交流を深めたいと思います。どうぞ、ごゆっくりとお楽しみください。

この行事を中心になって、計画・実施していただいた青木親睦委員長はじめ、委員のみなさん、有り難うございました。

### 6. 幹事報告

○例会臨時変更のお知らせ

和歌山南 RC

6月23日(金) → 6月23日(金) 18:30～

ウェルサントピア和歌山 (最終例会)

和歌山 RC

6月27日(火) → 6月27日(火) 18:00～

三井生命ビル (最終例会)

和歌山東南 RC

6月28日(水) → 6月28日(水) 18:30～

和歌山マリーナシティ (最終例会)

和歌山東 RC

6月29日(木) → 6月29日(木) 18:30～

和歌山東急イン (最終例会)

○休会のお知らせ

和歌山東 RC 6月8日(木)

和歌山南 RC 6月30日(金)

### 7. 家族会

「楽しんでください」  
青木親睦委員長



パークゴルフの様様



#### 四つのテスト

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深められるか
- ④ みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：塩崎博司 幹事：木地義和 SAA：山畑弥生

## パークゴルフの成績

優勝	中西 萌さん
2位	山野有里香さん
3位	奥村 匡敏さん
10位	阪口 洋一さん
20位	深谷 政男さん
30位	田村 能孝さん
40位	谷口 裕子さん

### パークゴルフ参加者数

子供さん12名 大人 34名 合計46名

## 8. 次回例会

第1446回例会 平成18年6月5日(月)

夜間例会 18:30~ 海南商工会議所4F



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

## ユネスコがロータリー日に” 水に対する行動”を討議

”世界は水の危機に直面しております”と第1回ユネスコ・ロータリー日で、ユネスコのジェームズ・ミカエル・クリコウスキー本部役員が述べました。

5月12日にパリのユネスコ本部で開催されたこの行事のテーマは”水に対する行動”で200名を越すロータリアンと約20ヶ国から代表者が出席しました。”我々には科学的知識と行動力があります。特に解決が必要な一般大衆へ其の方法を伝えなければなりません”とクリコウスキー氏が述べました。

水問題についての現況をユネスコのアンドラスツオレジ・ナジ自然科学理事補佐代理の説明によると、地球上の97パーセントの水資源は塩水で、その残りの中の90パーセントは氷や氷河か地中に在り、人類の使用可能な部分は只の0.007パーセントで、その6割が9ヶ国に在り、油や原子力エネルギーと同じように、水資源へのアクセスが紛争の原因になりつつあります。ロータリアンは水に関して心を配るべきです。”何故ならば、ロータリーは常に先頭に立って苦痛を和らげ、希望を齎す努力をしているからです”とサージ・ゴウテイロンR I副会長が述べました。

国連の「1000年開発目標」の一つは2015年迄に安全で清浄な水の入手が出来ない人を50パーセント減らす事です。これは大変な難事業です。何故ならば、現時点でアフリカ、中東、アジア、ラテンアメリカ地域では住民の88パーセントが安全な水を摂る事が出来ません。”開発途上国では、水を探し求める若い女性が、男や野獣に襲われるような危険があります。同様に母親は毎日、水を取る為に、家事を脇に置いて、6-12キロメートル歩いて行き、子供達は学校へ行かず、水を取りに行きますと、ロータ

リーのロン・デンハム「保健、飢餓、水、タスク フォース」連絡委員長が説明しました。デンハム委員長は世界中で3分の1に近い数のロータリークラブが井戸開鑿や修理、雨水の貯蔵、水道施設事業等、配水や清水事業に関与しております。”ロータリーは、国連と20年以上も協同作業をしており、我々のポリオ撲滅に対する共同作業が進行しております”と、カール・ヴィルヘルム ステンハマーR I会長が語りました。更に、会長は、ロータリーはポリオ撲滅が完了する迄は、もう一つ事業を行わない事を確認しましたが、ユネスコのロータリー デイの会議のような事は、新しいプロジェクトの可能性を探るのに重要だと付け加えました。

## ミア・ファローがロータリーに 讃辞を贈る

4月に7230地区のニューヨーク市会議にミアファロー(Mia Farrow)が出席して、只一つの要請は、ポリオが完全に撲滅された祝賀会に出席する事ですと、述べました。彼女はビートルズやフランクシナトラ、ウーディアレンのように有名な女優ですが、過去21年間ポリオ撲滅の努力に対して、ニューヨークとバーミューダのロータリアン達の努力に讃辞を呈する事に、非常な喜びを感じております。

”皆様方が今迄に行ってきた事に対して、心から敬意を表します”と地区がポール・ハリス・フェロー賞を彼女に授与した時の挨拶。更に”特別です。皆さんの努力の御蔭で、私達はポリオ撲滅の最終点が迫っております”と述べました。ファローさんはユニセフ大使として、今迄数回に渉り、ポリオ撲滅運動に参加し、7230地区のロータリアンが1985年以降、発展途上国の140万人の子供の防疫の為に85万弗の寄付を集めました。ファローさんが言うには、自分自身のポリオに関する個人的経験から、彼女はポリオと闘うべきだと感じており、”多くの人は、私が9歳の時にポリオに罹った事を知りませんが、私は、ポリオ罹病の生存者です”と、語りました。更に、ファローさんは13人の子供が居り、その中にはポリオに罹り、麻痺した子供が居ります。7230地区のロータリアンは、他に人道的プロジェクトを実施しており、ホン



ジュラスの水に関するプロジェクト、南アフリカへのコンピューター供与や、地元では、ニューヨーク ハーレムでのエイズ治療クリニック開設を

助けました。地区内の42のクラブは、心臓手術の必要な子供の現地での治療や、アメリカへ移して手術等を行う為の費用を支援する「生命の贈物 - Gift of life」への援助を継続しております。